

放課後クラブの民営化に関するアンケート結果について

令和6年8月6日
庁議資料

実施期間：令和6年7月12日～7月28日

実施方法：Logoフォーム

実施対象者：放課後クラブに入所する児童の保護者（対象児童数370人）

回答件数：11件

- 1年生～3年生の保護者11人から回答があった。（多かった回答は次のとおり）

- 学童クラブの運営で重要だと考える項目

児童が安心して過ごせる
環境

施設内の快適な生活環境

利用時間

- 放課後クラブで改善して欲しい点

利用時間の拡大

受け入れ人数（定員数）の拡大

遊びや行事等の充実

- 民営化に当たって考慮して欲しい点

受け入れ人数（定員数）の拡大

現行と同等以上の開所時間

遊びや行事等の充実

- その他質問等の自由記入欄（抜粋）

- ・ 来年度から学校休みの日の開所時間が早くなることについては大変感謝している。一方で、先生の質向上（楽しく通える）、4年生以上での受け入れ、飽きずに通えるイベントなどの検討をお願いしたい。
- ・ 狛江は低学年でも退所を余儀なくされている状況かと思うので、受け入れ人数の拡大については優先度を高くして欲しい。
- ・ 育成料が3,000→5,000円は負担が大きすぎる。3,000円で1番負担が少ないのも選んだ理由の一つ。
- ・ 開所時間が、特に朝が学校同等の時間にサービス拡充になるのであれば、2,000円の金額は、全く気にもならない。そもそも負担金額の設定が安すぎるかとも思う。価格帯を見直してもよい時期なのではないか。
- ・ 学校休業日の朝の受け入れ時間を8時からにして欲しい。
- ・ 準備期間が必要なのは理解するが、バランスよくすべてのエリアでの早期移行をして欲しい。北部・南部エリアの移行も段階的にではなく、令和7年度中とか具体的にいつまでにとして欲しい。
- ・ 小学生クラブではお弁当を頼めないと聞いているので心配。